



- めざす児童像
明るい子ども
正しい子ども
強い子ども

○ 学校の教育目標

豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる
～しっかりととした夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～
串間市立秋山小学校 学校だより NO. 8 令和3年11月25日発行

秋山っ子

がんばっています

10月末から11月にかけてたくさんの行事がありました。何かとあわただしい日々でしたが、それらの行事を通して子どもたちの成長がみられました。

秋の遠足

10月22日（金）に秋の遠足で日南市の飫肥に行きました。当初は、JRの汽車で行く予定でしたが、運休だったためJRバス（レッドライナー）で行きました。

飫肥駅に着き、徒歩で南部森林管理署に行きました。森林管理署では、署員の方からスライドを使って説明を受けたり、紙芝居を見せてもらったりしました。

森林管理署のあとは、5年生は、四半的体験をしました。年齢制限（4年生以上）のため四半的体験ができなかった1・3年生は「服部植物研究所」へ行き、コケについて説明してもらったり、顕微鏡でコケを見せてもらったりしました。

その後観光駐車場で合流し、飫肥城の見学を行いました。ボランティアガイドさんの案内で、小村記念館、資料館、松尾の丸の見学をしました。

見学後は、旧本丸でお弁当を食べました。この日は、今年度2回目の「弁当の日」だったのでお弁当（取り組んだことやがんばったこと）の紹介をして食べました。

昼食後は、鐘つき堂下の広場でドッヂビーをして遊び、再びバスに乗って串間に帰りました。

終わりの会では、それぞれが感想（心に残ったこと、学んだことなど）を発表しました。

- 服部研究所・・・コケの種類が二千種以上あること
- 南部森林管理署・・・木は私たちの暮らしに欠かせないものであること
- 四半的体験・・・的に当たってうれしかったこと
- 飫肥城見学・・・お城は敵から守るためにいろいろな工夫がされていること

などの感想が聞かれました。今回のコースは、校長が飫肥出身であり、昨年度まで飫肥小に勤めていたということで校長自ら、子どもたちが一番学べる、楽しめるコースを考え、実施しました。天候にも恵まれ、子どもたちから「楽しかった」「勉強になった」などの感想が聞けてよかったです。



S D G s の授業

10月29日（金）の5・6校時に5年生を対象としたS D G s の授業がありました。S D G s とは、「**Sustainable Development Goals**」の略で国連が2030年までに達成を決めた持続可能な開発

目標（17こ）のことです。世界中にある環境問題、差別、貧困、人権問題といった課題を世界のみんなで2030年までに解決していくという取組です。日本を含め、193ヵ国が参加しています。串間市教育委員会の生涯学習課の方に来ていただき、ゲームを通して、SDGsの考え方を教えていただきました。身近なことから、自分たちができることから始めてみること（例えば・・・水を大切に使う、食べ残しをしないなど）の大切さを学んだ2時間でした。



歴史的な日～リモート交流学習

11月1日（月）の5校時にタブレットを使ったはじめてのリモート交流学習を行いました。交流したのは、本校の3年生（3名）と大平小の3年生（1名）です。

まず、朝の時間にオリエンテーションを行いました。オリエンテーションでは、それぞれ自己紹介をした後にリモート授業についての諸注意を行いました。

5校時のリモート交流学習では、国語のスピーチ教材「話したいな、わたしのすきな時間」の最後の内容（発表会）を行いました。発表→質疑応答→感想発表という流れで4人が発表しました。学習のまとめでは、「初めてのリモート授業で緊張した。」「他の人のスピーチ（表現方法等）が聞けてよかったです。」などの感想が聞かれ、所期の目的である「いろいろな考えなどにふれること、視野や考えを広げること」は達成できたのではないかと思ったところです。今後は、今回の反省を生かしながら、3年生はもちろん他の学年でも他校のリモート交流学習を積極的に行っていく予定にしています。リモート交流学習における本校の合言葉は、「できる内容を、できる学校（学級）と」です。まずは、今回のような国語の発表会などのやりやすい内容を交流しやすい学校（学級）と行っていきたいと考えています。今日は、秋山小学校にとって「歴史的な日」となりました。



市の小・中学校音楽会

11月5日（金）に市の文化会館で小・中学校音楽会がありました。音楽会では、合奏「カイト」を発表しました。今までの練習の成果を発揮して素晴らしい演奏を披露することができました。

帰校して、体育館においてあった楽器の片付けをした後に今日の音楽会の振り返りをしました。

自分たちの演奏に関しては、「少し間違ったけれどいい演奏ができてよかったです。」「緊張したけれどいい演奏ができてよかったです。」「間違わずにひけてよかったです。」他校の演奏等に関しては、「人数が多くても演奏がそろっていてすごいと思った。」「中学校の合唱の声がきれいに重なっていてすばらしかった。」「海上自衛隊佐世保音楽隊の演奏は迫力がありすごかった。」などの感想が聞かれました。自分たちの演奏に関しては、最後までやり切ったという充実感やいい演奏ができたという満足感を味わえたことがうかがえました。また、他校の演奏等からいい刺激を受けたことがうかがえ、この音楽会に参加し演奏したり、演奏を聴いたりしたことは、本校の児童にとって貴重な経験になったようです。



「カイト」の演奏は、2月に行われる学習発表会で保護者や地域の皆さんに聴いていただく予定にしています。さらによい演奏ができるように準備をします。お楽しみに！

